

## 第6回浮き城のまち景観賞の作品 大募集

～住む人にとっても訪れる人にとっても「やすく都市風景」を目指して～

市内には、古代から現代まで受け継がれた歴史を背景に、自然や街並みなどに関する景観資源が豊富に存在しています。「浮き城のまち景観賞」は、これらの資源を発掘することにより、本市が持つ潜在的な魅力を皆さんに広く認識してもらい、景観まちづくりへの機運を高めることを目的とするものです。次のとおり作品の募集をしますので、たくさんの応募をお待ちしています。

### ▶対象

- ①住宅、店舗、工場、神社仏閣、蔵などの建築物および門塀、橋などの工作物
- ②公園、河川、生け垣、モニュメントなどの自然景観
- ③街並み

※市内に存在していること

※新旧、和洋は問いません

▶応募資格 自薦、他薦は問いません。

▶応募方法 市役所や各地域公民館などで配布している応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入し、写真または画像データを添付したうえで8月1日(月)までに持参、郵送、Eメールのいずれかの方法でまちづくり推進課まで提出してください。

【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20

まちづくり推進課

【Eメール】machi@city.gyoda.lg.jp

▶審査 審査委員会が「行田らしさ」「美しいまちづくり」の視点から審査し、受賞作品を決定します。

▶表彰式 11月ごろを予定

▶その他 応募していただいた作品は以後3年間有効(審査対象)となりますが、写真の差し替えや再ノミネートも可能です。受賞作品は「市報ぎょうだ」や市ホームページなどで公表し、広くPRします。

※応募者には記念品を贈呈します。

### 過去の主な受賞作品



高澤邸



武蔵野銀行行田支店

▶問い合わせ 同課計画担当 ☎550-1550

## 子ども大学ぎょうだ開校 学生募集

市では、埼玉県やものづくり大学、NPO法人子育てネット行田と連携して、子どもの知的好奇心を満足させる学びの機会を提供することを目的とした「子ども大学ぎょうだ」を開校します。

### 子ども大学の特徴

- 1 授業は、なぜを追求する「はてな学」、どこを知る「ふるさと学」、よりよく生きる「生き方学」の3分野
- 2 指導者は、大学教授や学芸員などのスペシャリスト
- 3 体験などを取り入れた、楽しく学べるプログラム

### 学習プログラム

日時	場所	内容
7月16日(土) 午前9時15分～11時45分	ものづくり大学	・入学式 ・地震と木造住宅(はてな学) ・土をつかった家の壁づくり(はてな学)
7月23日(土) 午前9時15分～11時30分	郷土博物館	・むかしの人のくらし探検(ふるさと学) ・映画会(ふるさと学)
8月6日(土) 午前9時15分～11時30分	防災学習センター	・災害から自分の身を守るには!(生き方学)
8月20日(土) 午前9時～11時30分	ものづくり大学	・アニメーションをつくってみよう(はてな学) ・修了式



▶対象 市内の小学4～6年生

▶定員 50人(申し込み多数の場合は6月28日(火)午後2時から教育委員会2階2A会議室で公開抽選)

▶参加費 実費相当(500円程度)

▶申し込み 学校およびひとりづくり支援課で配布している申込書に必要な事項を記入のうえ、6月10日(金)～27日(月)に持参、郵送、FAXのいずれかの方法で同課に提出してください。

【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 ひとりづくり支援課  
【FAX】556-0770

▶問い合わせ 子ども大学ぎょうだ実行委員会(ひとりづくり支援課内) ☎556-8319